

目指すゴール



オーギヤグループの提供するサービスや商品は、すべからく夢のあるものであって欲しいと願っております。1946年に創業し、パチンコ・スロットのエンターテインメント事業を中心にグループの規模を拡大して参りました。現在は他にレストランチェーン等の飲食事業、サウナ、ゴルフ練習場といった健康事業、不動産事業、介護事業と様々な形でその裾野を広げており、地域のお客様より高い評価をいただいております。

半世紀に及ぶ社の歴史で培ってきたお客様との信頼関係を大切に、さらに高いレベルのお客様のご満足を提供したい。これを実現させるために、各事業を総括したグループ全体を改革する取り組みを開始しています。培ってきた伝統と経験に、科学的・論理的な経営手法を取り入れることで組織全体の大幅な効率化を図ります。これによって各事業がお互いに、よい形で刺激しあうシナジー効果が一層に強化されることでしょう。

これより日本全体が、成熟した高齢化社会を迎え、福祉、ゆとり、心と体の健康と、様々なステージにおいて健全で創造的な夢が人に活力をもたらす機能に一層の注目が集まります。伝統と科学・論理を併せてこれに励んで参ります。



↑企業の森づくり案内チラシと森林整備体験の作業中(写真) 樹の根元まで陽光が当たるように↑



認知症サポーター養成講座↑



↑RUN伴の様子→

SDGsの取り組み紹介

- ◆独自に行えることからひとつひとつ真摯に取り組んでいます。
- ・従業員教育…研修の受講など、教育プログラムの充実に努めています。【ゴール4.8】
- ・人事、雇用…労働条件等を明示し、差別なく働ける環境の整備に努めています。【ゴール5.8.10】
- ・環境…トイレ用水を節約や、廃棄物の適正処理、ペーパーレス、省エネルギー型照明器具に切り替える等環境に配慮し様々な取り組みを行っています。【ゴール6.7.11.12】
- ・地域貢献…組織として社会貢献活動を行っている。従業員が自発的に社会貢献活動などに参加しやすくするための支援。地域コミュニティ(祭事等)への参加・寄付を行っている。【ゴール11】

- ・**オーギヤの森づくり**…2009年より毎年NPO穂の国森づくりの会の協力のもと、自社ボランティアと地域の方で、森づくりを行っています。2021年の11月に第13回目を開催し、健康な森に必要な光が地面に届く妨げになる笹を刈る作業を従業員と地域の方合わせて31名で行いました。【ゴール15】
- ・**認知症への取り組み**…認知症のお客様にも心地よく来店いただくために「認知症サポーター」養成講座を開き、正しい認知症の知識を学んだ「認知症サポーター」として正社員の約97%の従業員が勤務しています。また、「RUN伴」という認知症の方にも住みやすい街にするための活動に賛同し、地域の皆様とともに活動に参加しています。【ゴール11】